

<p>【技術の名称】 JFEの耐震壁 ー表裏交差形式のスチフナで補剛された鋼製耐震壁ー</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第22-14号 性能証明発効日：2022年8月17日</p> <p>【取得者】 JFEシビル株式会社 JFEスチール株式会社</p>
--	--

【技術の概要】

本技術は、地震力等の水平力を負担するパネルと、そのせん断座屈を抑制するためのスチフナから成る。スチフナは表裏で交差するように配置されており、パネルと溶接接合されている。スチフナの高さ・枚数は、性能グレードに応じて設計が可能である。建屋骨組と本耐震壁は、ガセットプレートを通じて高力ボルトによって接合し、ガセットプレートとパネルの間には外枠を設けることでパネル周辺の面外剛性を確保する。

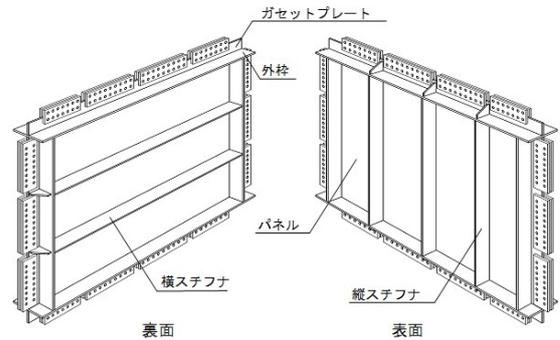


図1 工法の概要

【技術開発の趣旨】

従来の耐震壁のスチフナ設計では、数値解析やFEM解析などを実施し、スチフナ補剛されたパネルの弾性座屈耐力が安全率(経験値)を乗じた降伏耐力を上回るように、試行錯誤的にスチフナの仕様を決定していた。本技術は、数値解析やFEM解析などを実施することなく、必要な性能グレードに応じてスチフナの高さ・枚数を設計可能である。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「JFEの耐震壁 設計施工指針」に従って設計・施工された鋼製耐震壁は、スチフナ高さおよび配置に応じて、同指針で定める変形性能および強度を有する。

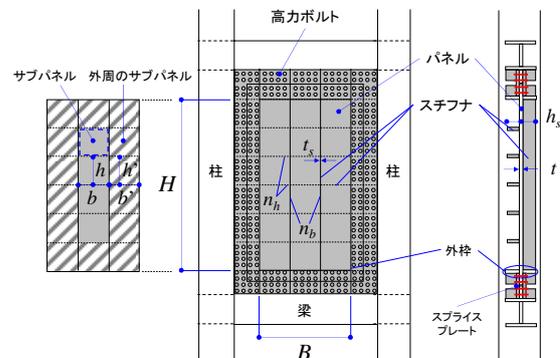


図2 工法の構成

【本技術の問合せ先】

JFEシビル株式会社 担当者：戸張 涼太
 〒111-0051 東京都台東区蔵前2丁目17番4号
 JFEスチール株式会社 担当者：安永 隼平
 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目2番3号

E-mail：tobari-ryouta@jfe-civil.com
 TEL：03-3864-3793 FAX：03-3864-7315
 E-mail：j-yasunaga@jfe-steel.co.jp
 TEL：03-3597-4129 FAX：03-3597-3825